

天高く、鼓動響く秋

ゆうあいフェスティバル
2014

9月27日(土)、清水友愛の里特設会場にて、ゆうあいフェスティバル2014が開催されました。

当日は、時折強い風が吹き、少し肌寒いくらいでしたが、空には雲ひとつなく、太陽も明るく会場を照らしてくれる中で開催することができました。

食事関係では、豚串・手打ちそばの定番メニューの他、唐揚げ・豚べい焼き・キャラメルポ



ップコーンなど、新しく取り入れたメニューもあり、実演を兼ねた手打ちそばは、今年、キッチンバスを特設会場の見えやすい位置に停め、その中で行ったことで、ますます大好評で、皆様から美味しいとお声を頂きました。

露店は、いろいろすくい・射的・紐引き・わたあめなどを行いました。

今年毎年行っていた輪投げ

の代わりに紐引きを取り入れました。

何が当たるか分からないワクワク感があり、利用者や参加した子供たちにも好評でした。

また、いろいろすくいも、昨年までは小さなビニールプールに景品を浮かべていましたが、今年は水流水槽を使用することで、よりお祭りの雰囲気にな付き、たくさんの方が一度に押し掛けるなどの人気でした。

ステージイベントでは、友愛の里琴クラブ『風雅』によるお琴演奏、フラ湖の会によるフラダンス、虻田中学校吹奏楽部による演奏、そして最後に昨年好評だった職員によるバンドを再結成し、職員が楽器を弾き、利用者が歌うミックスバンドを行いました。

お琴の演奏では、優しい音色が秋の空に響き、優雅な気分になり、フラダンスでは、過ぎ去った夏を思い起させるような

素敵なメロディに体だけではなく、心までもが揺さぶられ、吹奏楽演奏では、力強く響き渡る数々の楽器の音に心臓が高鳴り、何故か壮大な宇宙にいるような心地良さを感じました。

職員バンドは、1ヶ月前から毎日練習する人もいて、振り付けや歌を完璧に披露することができ、ステージ前には多くの人たちが集まり、一緒に歌う人、踊る人と、最高の盛り上がりでした。歌い終えた利用者は、直後に、「来年もまた歌いたい」と言っており、達成感を味わった顔がとても印象的でした。

今回、ご参加頂きました来賓並びに育成会、清水自治会、保護者の皆様におかれましては、お忙しい中、ご来場頂きましたことをこの場をお借りして厚くお礼申し上げます。

また、お手伝いをして頂いたボランティア、保護者の皆様のご協力にも深く感謝いたしております。

是非、来年もお越しくださいますよう、よろしくお願いたします。

(M・N)

任期満了に伴う
役員の選出について

この度、任期満了に伴い、次のとおり役員が選任されました。

理事長 菅原 康次(再任)
理事 和田 孝道(再任)
村上 清虎(再任)
上埜 二郎(再任)
赤川 龍鷹(再任)
夏目 與市(再任)
安住 八重子(再任)
監事 小笠原 栄一(再任)
高橋 昭夫(再任)

任期：平成26年10月1日～平成28年9月30日